

社会福祉法人東幸会 障害者支援施設東幸園
令和8年度第1回地域連携推進会議 会議録

1. 日 時：令和8年6月27日（土）14：00～15：00

2. 場 所：東幸園 相談室

3. 出席者：①Y・Y （構成員：利用者）
②木村 末蔵 （構成員：東幸園親の会会長）
③久保 樹一郎（構成員：大久保町内会会長）
④夏井 美月 （構成員：青森県社会福祉士会・社会福祉士）
⑤晴山 久寿 （担当者：東幸園施設長）
⑥笠水上 盛 （担当者：東幸園課長） 合計6名

4. 開 会

晴山施設長より、開会挨拶。

合わせて、「障害者支援施設東幸園地域連携推進会議規程（以下「地域連携推進会議規程」という。）の第5条について説明がある。

そして、地域連携推進会議規程第5条に則り、施設長が構成員の中から久保樹一郎様を議長に指名する。

5. 会議内容

進行 久保議長

- （1）第1号議案 障害者支援施設東幸園令和7年度事業報告について
晴山施設長より、令和7年度事業報告書（資料1）に沿って説明がある。
これらの内容について、各構成員より特に意見や要望等は無かった。
- （2）第2号議案 障害者支援施設東幸園 令和8年度事業計画について
晴山施設長より、令和8年度事業計画書（資料2）に沿って説明がある。
これらの内容について、各構成員より特に意見や要望等は無かった。
- （3）その他 施設内見学（約15分程度）
笠水上課長の案内で施設内各所及び日中活動場面の見学を行う。

6. 総括

施設内見学後、会議の総括を行い、あらためて意見、感想等を伺う。

①Y・Y （構成員：利用者）
特にないが、今日もいろいろ説明してくれてありがたい。行事にたくさん参加したい。今まで通りで良い。

②木村 末蔵 （構成員：東幸園親の会会長）

事業報告書を見る限り、職員の方々が一丸となって施設を良い方向に向かって活動しているように感じた。より安心感を得た。

③久保 樹一郎（構成員：大久保町内会会長）

東幸園が町内会に加入継続し、令和7年度に大久保町内会の行事に参加して地域交流出来ていると感じた。町内会も東幸園まつりと日程が重ならないように秋まつり等の予定を組みたいと思う。

防災委員会活動でも地震、火災に備えた BCP 訓練も実施し、しっかりしていると感じた。

④夏井 美月 （構成員：青森県社会福祉士会・社会福祉士）

日中活動での野菜、米販売、リサイクル活動等の収益が年間約350万円位あるのはとても良いことだと感じた。その分、経費も掛かっているようだが、利用者さんに喜ばれる形で還元出来たら良いと思う。

オンブズマンが月1回訪問しているので、安心感がある。

職員の方々が主業務の他に委員会活動もしっかり実施し、安定的な運営をしているので感心した。

7. その他

- ・本会議内容については、会議録を作成し、後日、各構成員の方々へ送付することとした。また、社会福祉法人東幸会ホームページに掲載し公表することとした。
- ・今年度も年2回（6月・12月）の開催予定とした。次回12月上旬開催予定。

8. 閉 会

晴山施設長より閉会挨拶。

令和8年6月27日

記：課長 笠水上 盛

令和8年度 第1回地域連携推進会議

日時：令和8年6月27日（土）

14:00～15:00

場所：相談室

【会議の様子】

